



ホーム > プレスリリース > 2019年度プレスリリース

- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- ▼ プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

2019年度プレスリリース

- 2020年3月16日
[役員人事について](#)

- 2020年2月27日
[富士通クラウドテクノロジーズ、「VMware vExpert™ Award 2020」を5名が受賞](#)

- 2020年1月15日
[ニフクラ mobile backend、管理画面での「中文\(繁体字\)」言語に対応](#)

- 2019年11月13日
[富士通クラウドテクノロジーズ、用途特化型のAIモデル開発サービスを提供開始](#)

- 2019年11月11日
[富士通クラウドテクノロジーズ、「VMware Cloud Verified」の認定を取得](#)

- 2019年11月6日
[富士通クラウドテクノロジーズ、データ活用に取り組む企業向けに地理関連統計データの提供を開始](#)

- 2019年10月18日
[富士通クラウドテクノロジーズ、「ハイブリッドクラウド」を解説したeBookを無償提供](#)

- 2019年10月17日
[富士通クラウドテクノロジーズ、「ニフクラ プライベートリージョン」を提供開始](#)

- 2019年10月8日
[富士通クラウドテクノロジーズ、台湾東海大学、台湾富士通、「ニフクラ mobile backend」の台湾東海大学へのOEM提供に向けた導入検証契約を締結](#)

- 2019年10月1日
[富士通クラウドテクノロジーズ、「防災支援情報クラウド by ニフクラ」を提供開始](#)

1 2 3 >>

ページの先頭へ ↑

お問い合わせ

- [当社へのお問い合わせ](#)

トラブル・メンテナンス情報

- [ニフクラ \(IaaS/PaaS\)](#)
- [ニフクラ mobile backend](#)
- [ニフクラ レンタルサーバー](#)

採用情報 Recruiting Information

[もっと詳しく ▶](#)

Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト

[もっと詳しく ▶](#)

FJCT / Tech blog

[もっと詳しく ▶](#)

[富士通ホームへ](#) ⇨



ホーム > プレスリリース > 2019年度プレスリリース

- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- ▼ プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

2019年度プレスリリース

2019年8月29日
[富士通クラウドテクノロジーズ、データサイエンティストによる AI活用のための事前診断サービスを提供開始](#)

2019年8月22日
[「ニフクラ」および「ニフクラ mobile backend」における スクリプト機能の料金プラン改定について](#)

2019年7月17日
[政府のクラウド利用基本方針「クラウド・バイ・デフォルト原則」を解説したeBookを公開](#)

2019年7月12日
[富士通クラウドテクノロジーズ、人工衛星画像データ加工サービス「Starflake」を提供開始](#)

2019年6月25日
[令和元年度「こども震が関見学デー」にプログラミング教育に関する取り組みを出展](#)

2019年6月25日
[ビュー・ストレージと富士通クラウドテクノロジーズが協業を発表](#)

2019年6月24日
[「ニフクラ」、CPU性能に特化したサーバータイプを拡充](#)

2019年6月20日
[役員人事について](#)

2019年5月8日
[富士通クラウドテクノロジーズ、「ニフクラ Cloud Design Pattern」を公開](#)

2019年4月23日
[パブリッククラウドサービス「ニフクラ」にて新サーバータイプ「Type-c」を提供開始](#)

◀ 1 2 3 ▶

ページの先頭へ ↑

お問い合わせ

- [当社へのお問い合わせ](#)

トラブル・メンテナンス情報

- [ニフクラ \(IaaS/PaaS\)](#)
- [ニフクラ mobile backend](#)
- [ニフクラ レンタルサーバー](#)

採用情報 Recruiting Information

もっと詳しく ▶

Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト

もっと詳しく ▶

FJCT / Tech blog

もっと詳しく ▶

[富士通ホームへ >>](#)



ホーム > プレスリリース > 2019年度プレスリリース

- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- ▼ プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

2019年度プレスリリース

2019年4月10日
[富士通クラウドテクノロジーズ、パブリッククラウド「ニフクラ」にて、不正侵入検知サービスおよびリモートアクセスVPNを提供開始](#)

2019年4月2日
[「ニフクラ」導入実績7,000件突破を記念し、Twitterキャンペーンを実施](#)

◀ 1 2 3

ページの先頭へ ↑

お問い合わせ

- [当社へのお問い合わせ](#)

トラブル・メンテナンス情報

- [ニフクラ \(IaaS/PaaS\)](#)
- [ニフクラ mobile backend](#)
- [ニフクラ レンタルサーバー](#)

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



[富士通ホームへ](#) ⇨



- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- ▼ プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

いいね! 9 シェアする

ツイート BIブックマーク LINEで送る

お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

PRESS RELEASE

2020年3月16日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

役員人事について

当社は、役員体制を下記のとおり予定しておりますのでお知らせいたします。

記

()カッコ内は現職

1. 取締役・監査役体制

(2020年4月1日付予定)

【新任】代表取締役社長

新見 昌弘

(執行役員)

(2020年3月31日付予定)

【退任】

愛川 義政

(代表取締役社長)

以上

いいね! 9 シェアする

ツイート BIブックマーク LINEで送る

ページの先頭へ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



[富士通ホームへ](#) ⇨



ホーム > プレスリリース > 2019年度プレスリリース > 富士通クラウドテクノロジーズ、「VMware vExpert™ Award 2020」を5名が受賞

ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 88

シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2020年2月27日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、 「VMware vExpert™ Award 2020」を5名が受賞

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、VMware, Inc.(本社:アメリカ カリフォルニア州、CEO: Pat Gelsinger、以下 VMware)が2020年2月25日に発表した「VMware vExpert™ Award 2020」において、5名の社員が同アワードを受賞したことをお知らせします。

VMware vExpert™ は、VMwareが過去1年間にVMwareコミュニティ全体に大きく貢献した個人を表彰するプログラムです。2020年は、全世界で1,730名・日本国内で70名が受賞しました。

当社では、VMware vSphere®をベースとしたニフクラをサービス提供する傍ら、全社でVMware コミュニティやサービス改善の取り組み、仮想化やクラウド化の啓蒙活動を推奨しており、社員によるVMwareのオープンイベントの主催や登壇活動、VMwareとの製品技術促進活動、またお客様へ向けた講演・執筆活動での貢献がVMwareより評価され、今回の受賞となりました。

当社はこれからも、VMwareのコミュニティや技術に精通した社員を支援し、人材の育成に取り組んでまいります。

ニフクラとは

2010年1月にVMware vSphere®をベースとして、富士通クラウドテクノロジーズが提供開始したパブリッククラウドサービス。2020年2月現在、200社以上のパートナーの協力のもと、7,000件以上の案件で導入されています。2012年にはVMwareによって当時世界で5社のネットワークデザインパートナーに認定され、2017年には「VMware Regional Cloud Provider of the Year 2016」(注)を取得したほか、VMwareのエンジニアとディスカッションや共同検証を通じ、数々の製品開発に貢献を続けるなど、強い協業関係を築いてきました。

注釈

注 2017年5月31日、「2016 VMware Partner Innovation Award」にて「VMware Regional Cloud Provider of the Year」を受賞しました

https://pfs.nifcloud.com/pdf/news/vmware_en.pdf

商標について

VMware vExpert™ およびVMware vSphere®は、米国およびその他の管轄区域におけるVMware, Inc.の登録商標または商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」導入相談に関するお問い合わせ

Tel: 0120-22-1200 (通話料無料、平日9:00~17:45)

<https://pfs.nifcloud.com/inquiry/>

いいね! 88

シェアする





ホーム > プレスリリース > 2019年度プレスリリース > ニフクラ mobile backend、管理画面での「中文(繁体字)」言語に対応

ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 0 シェアする

ツイート

BIブックマーク

LINEで送る

お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

PRESS RELEASE

2020年1月15日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

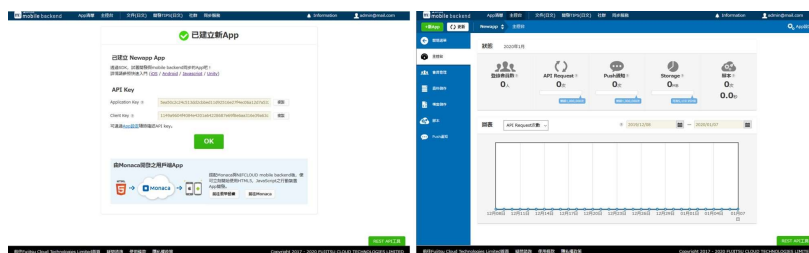
ニフクラ mobile backend、
管理画面での「中文(繁体字)」言語に対応

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、本日2020年1月15日(水)より、スマートフォンアプリ向けクラウドサービス「ニフクラ mobile backend」の管理画面において、「中文(繁体字)」言語に対応いたします。

ニフクラ mobile backendは、管理画面において、従来の「日本語」「英語」言語に加え新たに「中文(繁体字)」言語に対応いたします。

本対応により、台湾等の地域における現地法人・現地教育機関・グローバル展開を行う日本法人の運営拠点等での利用時の利便性向上に繋がります。開発フェーズにおける利用のほか、プッシュ通知の配信や会員管理機能の利用など、継続的な運用フェーズにおいても「中文(繁体字)」言語が利用可能となります。

また、台湾東海大学様へのOEM提供に向けた導入検証(注)においても、「中文(繁体字)」言語の管理画面が利用される予定です。



< 管理画面 「中文(繁体字)」言語での表示イメージ >

注釈

注 富士通クラウドテクノロジーズ、台湾東海大学、台湾富士通、「ニフクラ mobile backend」の台湾東海大学へのOEM提供に向けた導入検証契約を締結(2019年10月8日発表)

<https://fjct.fujitsu.com/press-release/20191008.html/>

関連リンク

ニフクラ mobile backend <https://mbaas.nifcloud.com/>

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ mobile backend」に関するお問い合わせ窓口

<https://mbaas.nifcloud.com/support.htm>

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



いいね！ 0 シェアする



[ページの先頭へ](#) ↑



- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- > プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

いいね! 22 シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2019年11月13日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、用途特化型のAIモデル開発サービスを提供開始
～ 第1弾は「画像解析AI」～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、具体的な用途に特化したAIモデルを開発するサービス「AIモデリングサービス」の提供を開始します。本サービスは、AIモデル開発に必要な3つの工程、「データアセスメント」、「前処理」、「モデル開発」をAIモデルの用途ごとにパッケージ化したものです。

第1弾として、「画像解析」に特化したパッケージを本日11月13日(水)から提供します。

AIの技術進歩に伴い、企業のAI活用が加速しています。当社は、AIを用いたデータ分析や数値予測といった企業ニーズの急増に応え、課題のヒアリングからデータ整形、予測モデル開発、システム実装までをワンストップで提供してきました。外食、小売り、メーカー、不動産など、さまざまな業種・業態の企業を支援する中で、「AI活用のプロセスがわかりにくく、各工程にかかる費用が明確でないために予算化しにくい」「具体的な用途がイメージできない」といった理由で着手に二の足を踏んでいる企業も少なくないことがわかりました。

そこで、AI活用の一連のプロセスからAIモデル開発に必要な工程のみを切り出して最低価格を明示し、用途ごとにパッケージ化することで着手のハードルを下げ、企業がAI活用に取り組みやすくなります。特に、「データアセスメント」の結果次第ではその先のプロセスへの移行が難しいと判断されるケースもあり、AI活用の最大のリスクとも言える「不確実性」を極力減らしてAIモデル開発に取り組むことが可能です(注)。

第1弾として提供する「画像解析AI」では、当社が培ってきたディープラーニングをはじめとするAI技術を用いたモデル開発ノウハウを活かし、「画像識別・判定・分類」、「物体検出・領域抽出」、「画像生成」といった画像解析を自動化するAIモデルを開発します。

「AIモデリングサービス」提供範囲



< 「AIモデリングサービス」サービス提供範囲および提供内容 >

今後、用途別パッケージを順次追加していきます。

サービス概要

- サービス名称 : AIモデリングサービス
- 提供開始日 : 2019年11月13日(水)
- 提供内容 : AIモデル開発に必要な以下3つの工程をAIモデルの用途ごとにパッケージ化して提供。
- データアセスメント(データの量・質の診断、AIモデル開発手法の検討)
 - データの前処理(アセスメント結果に応じた前処理の実施)
 - モデル開発(機械学習等を用いたAIモデル開発と性能評価)

※以下はオプションとして提供(別途個別見積)。

- ・システム実装(モデルのAPI化対応)
- ・モデルの運用(モデルの精度モニタリング、モデルの再学習・再構築対応)

提供パッケージ：「画像解析AI」

- ・想定活用シーン

製造業における異常検知、流通業における破損検知、金融業におけるカードの不正検知、農業における品質検査、不動産業における外壁劣化診断、小売業における顔認識による属性分析、など。

※パッケージは今後順次追加予定。

提供価格：500万円(税抜)～/一式

※開発期間は最低3ヵ月。

申込方法：以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 データデザイン部
datadesign@list.fjct.fujitsu.com

第1弾パッケージ「画像解析AI」について

当社は、「スマホの舌画像から口臭リスクを判定するモデルの開発」(ライオン株式会社様"RePERO")や、「商品画像を用いた破損度判定モデル開発」(流通系企業様)など、多くのお客様の画像解析AIモデル開発を支援してきました。画像データの場合、対象物体の角度が揃っていない、対象物体以外のものが写り込んでいるなど、撮影環境が画像の質に大きく影響するため、画像取得時の環境を考慮した前処理を検討する必要があります。また、ディープラーニングを用いたAIモデルの場合、推論速度が遅くなる傾向があり、実用方法によっては高速化が求められます。「画像解析AI」パッケージには当社のお客様支援実績に基づくノウハウが活かされており、お客様は、より効率的にAI活用の取り組みを推進することができます。

【特別セミナーのご案内】

「AIモデリングサービス」第1弾の提供開始を記念して、特別セミナーを開催します。

日時：2019年12月3日(火) 16時00分～18時00分
会場：富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 セミナールーム
東京都中央区銀座7-16-12 G-7ビルディング 2階
テーマ：第1部 新規AIプロジェクトの始め方 ～必要な準備と投資対効果の考え方～
第2部 画像認識の事例紹介、業界別ユースケース紹介
参加対象者：企業でデータ活用に取り組む方
参加費：無料
定員：20名(事前登録制、先着順)
申込期限：2019年11月29日(金)
申込方法：以下のページからお申込みください。
ページURL：<https://lp.data.nifcloud.com/dataseminar201912.html>

注釈

注 「データアセスメント」の結果、「前処理」に進むことが難しいと当社が判断した場合、以降のプロセスにかかる費用は発生しません。具体的な費用は両方で協議の上、決定します。

関連リンク

・[データデザイン by ニフクラ](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社のデータデザイン事業に関するお問い合わせ窓口

<https://lp.data.nifcloud.com/inquiry.html>



ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 32

シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2019年11月11日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、「VMware Cloud Verified」の認定を取得

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、VMware, Inc.(本社:アメリカカリフォルニア州、CEO: Pat Gelsinger、以下 VMware) による「VMware Cloud Verified」の認定を取得しました。これにより当社はVMware Cloud Verifiedパートナーとなり、当社が提供するクラウドサービス「ニフクラ」をご利用のお客様は、VMware Cloudインフラストラクチャとの相互運用性を手に入れることができます。



< VMware Cloud Verified ロゴ >

VMware Cloud Verifiedについて

「VMware Cloud Verified」は、VMwareのパートナーが提供し、かつVMware Cloudインフラストラクチャに対応しているクラウドサービスのみ適用される制度です。本認定を取得し、VMware Cloud Verifiedパートナーになることは、VMwareの最新テクノロジーを活用し、お客様にメリットのあるクラウドサービスを提供できる事業者であることの裏付けとなります。

VMwareとの取り組みについて

当社は、2006年に自社サービスの仮想化基盤としてVMware製品を採用し、その運用実績をもとに、2010年1月にVMware vSphere®をベースとしたパブリッククラウドサービス「ニフクラ」の提供を開始しました。2019年10月末現在、200社以上のパートナーの協力のもと、7,000件以上の案件で導入されています。2012年にはVMwareによって当時世界で5社のネットワークデザインパートナーに認定され、2017年には「VMware Regional Cloud Provider of the Year 2016」(注)を取得したほか、VMwareのエンジニアとディスカッションや共同検証を通じ、数々の製品開発に貢献を続けるなど、強い協業関係を築いてきました。お客様からは、「オンプレミスで活用しているVMwareテクノロジーを、クラウド環境においても柔軟性や信頼性を兼ね備えたサービスとして、継続して活用したい」という要望を多くいただいております。そうした要望にお応えできるサービスを提供している事業者であることを客観的に示す指標の一つとして、「VMware Cloud Verified」を取得しました。

ヴイエムウェア株式会社の執行役員 ストラテジックアカウントビジネス本部長の秋山将人氏は、次のように述べています。

「ヴイエムウェア株式会社は、富士通クラウドテクノロジーズ株式会社がVMware Cloud Verifiedパートナーとなったことを歓迎します。VMware Cloud Verifiedパートナーは先進的なVMware Cloudテクノロジーを活用し、相互運用性を備えたインフラストラクチャにより、お客様のビジネスをサポートします。クラウドプロバイダーが提供するCloud Verifiedサービスは、クラウド活用において不可欠な、効率性、柔軟性、信頼性を兼ね備えています。ヴイエムウェアは今後も富士通クラウドテクノロジーズとお客様のシンプルで柔軟なクラウド活用をサポートします。」

当社は今後も、基幹システムをはじめとする企業システムへのクラウドの導入を推進し、パートナーと共にお客様のビジネスを支援していきます。

また、当社はVIEムウェア株式会社が主催する「vForum 2019」に出展します。ぜひご来場ください。

「vForum 2019」開催概要

開催日時 : 2019年11月12日(火)・13日(水)
会場 : ザ・プリンス パークタワー東京
東京都港区芝公園4-8-1
参加方法 : 以下のページからお申し込みください。
<https://vforum.jp/tokyo/?src=SPF015>

VMware について

VMwareのソフトウェアは、世界中のデジタルインフラを支えています。VMwareのコンピュータ、クラウド、モビリティ、ネットワーク、セキュリティの各製品は、世界中で7万5,000社のパートナーエコシステムを通じて50万以上の顧客にダイナミックかつ効率性に優れたデジタル基盤を提供しています。カリフォルニア州パロアルトに本社を置き、ビジネスと社会に貢献するVMwareの革新的なイノベーションの歴史は今年21周年を迎えます。

注釈

注 2017年5月31日、「2016 VMware Partner Innovation Award」にて「VMware Regional Cloud Provider of the Year」を受賞しました。
https://pfs.nifcloud.com/cs/catalog/cloud_news/catalog_170530003015_1.htm

関連リンク

・[「VMware Cloud Verified」について](#)

商標について

- ・VMware、VMware Cloud、VMware Cloud Verified、VMware Cloud Provider、およびVMware vSphereは、米国およびその他の管轄区域におけるVMware, Inc.の登録商標または商標です。
- ・記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」導入相談に関するお問い合わせ
Tel: 0120-22-1200 (平日9:00~17:45)
<https://pfs.nifcloud.com/inquiry/>

いいね! 32

シェアする



[ページの先頭へ](#) ↑



ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 60

シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

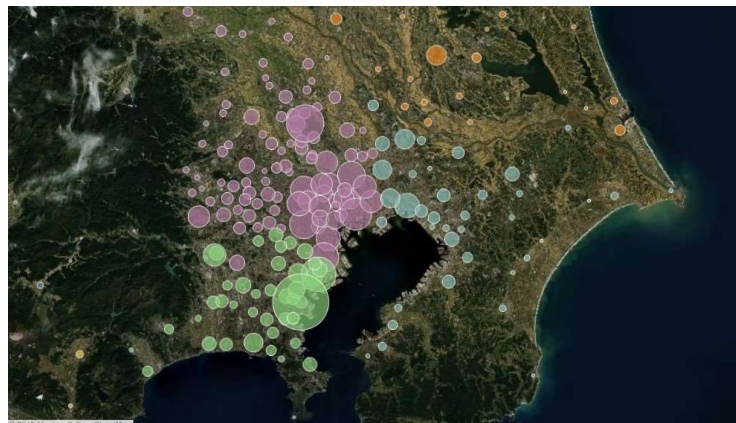
2019年11月6日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、 データ活用に取り組む企業向けに地理関連統計データの提供を開始 ～あわせて、「データサービスパートナープログラム」を開始～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、本日11月6日(水)から、データ活用に取り組む企業向けに地理関連統計データの提供を開始します。官公庁が公開している地域別人口や雨量などの各種統計データから企業が必要とするデータを選定し、利活用しやすい形式に加工して提供します。

あわせて、当社が提供する各種加工データの再販、ソリューション提案および付加価値サービスの共同開発などで協業いただけるパートナー企業を対象とした支援プログラム「データサービスパートナープログラム」を開始します。



<参考イメージ:住宅着工インデックスを地図システムにプロットしたもの>

近年、さまざまな業種・業態の企業が自社のデータを用いて業務の効率化や付加価値の向上を目指していますが、企業がデータ活用から価値を生み出すには、自社データだけでなく各種統計データやオープンデータ(注)、商用データなどと組み合わせた分析が必要です。このうち各種統計データは多くの官公庁が無償で公開していますが、活用には以下のような課題があります。

- ・PDFで提供される、表データがセル結合を含んでいるなど、そのままでは機械判読が不可能。
- ・集計単位が省庁によって異なる、データ更新のたびにフォーマットが変わる。
- ・自治体の統廃合などを考慮に入れた継続的な更新が必要。

そこで当社は、各種統計データの中でも企業からの需要が特に高い「地理関連統計データ」を要件に合わせて選定し、機械判読しやすい形式に加工して提供します。「地理関連統計データ」は、例えば流通サービス業における「商圏分析」、不動産業における「物件価格査定」、多様な業種・業態における「チラシやルート営業の注力エリア特定」などのAI(人工知能)モデル開発やBI(ビジネスインテリジェンス)活用において必要とされるデータです。

当社は、本サービスを通して、企業がデータ活用から価値を生み出すことを支援します。

地理関連統計データの提供について

- 提供開始日 : 2019年11月6日(水)
- データ提供形式 : CSVファイル形式
- 想定利用者 : 不動産事業者、流通サービス事業者、都市ディベロッパー、自治体など

○取扱データ

データの種類	内容	出典
人口年次推移	住民基本台帳に基づく人口および世帯数データ	総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」
公示地価	全国の公示地価	国土交通省 土地・建設産業局 地価調査課 地価公示室「地価公示」
住宅着工インデックス	全国の公示地価床面積データ	国土交通省 総合政策局 情報政策課 建設経済統計調査室「建築着工統計調査」
過去気象ログ	雨量・日射量・気温など気象に関する過去ログ	気象庁 観測部計画課 情報管理室「地域気象観測(アメダス)統計値ファイル」時間降水量日別値

○データの仕様および料金

データの種類	集計単位	更新頻度	抽出可能期間	最低抽出期間および料金(税抜)※
人口年次推移	市区町村ごと	年次更新(毎年1月)	1997年～2019年	最低抽出期間: 任意の1年 料金: 300,000円
公示地価	市区町村ごと	年次更新(毎年1月)	1997年～2019年	最低抽出期間: 任意の1年 料金: 300,000円
住宅着工インデックス	市区町村ごと	月次更新	2007年～2019年7月	最低抽出期間: 任意の12ヵ月 料金: 500,000円 以降、1ヵ月更新ごとに 40,000円
過去気象ログ	市区町村ごと	毎時更新(毎年1月)	1976年1月～2019年6月	最低抽出期間: 任意の12ヵ月 料金: 500,000円 以降、1ヵ月更新ごとに 40,000円

※全市区町村のデータを一括提供します。

データサービスパートナープログラム

当社が提供する各種加工データの再販、ソリューション提案および付加価値サービスの共同開発などで協業いただけるパートナー企業を、サンプルデータの提供や再販支援など、技術とビジネスの両面から支援するプログラムです。プログラムへの参加登録は無料です。

○対象データ

- ・地理関連統計データ(人口年次推移、公示地価、住宅着工インデックス、過去気象ログ)
- ・人工衛星画像データ加工サービス「Starflake」シリーズのデータ(森林および植生面積データ、貯水量データ、都市の夜間光データ)

○参加登録方法

以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 データデザイン部 datadesign@list.fjct.fujitsu.com

○想定パートナー企業

地理関連ソフトウェア提供ベンダー、金融・不動産関連コンサルタント、システムインテグレーターなど

また、「データサービスパートナープログラム」への参加を表明いただいている企業様から、エンドースメントをいただいております。

○マップマーケティング株式会社 専務取締役 永岑俊彦 様

マップマーケティング株式会社は、富士通クラウドテクノロジーズ様との協業を大変嬉しく思います。当社のエリアマーケティングGIS「TerraMapシリーズ」のオプションデータとして、地理関連統計データを活用いただくことで、より高度な商圏分析が可能となり、きめ細やかな出店分析や各種予測が実現されることは当社のお客様にとっての利便性向上になると期待しております。今後も当社は、富士通クラウドテクノロジーズ様との協業を通じて、商圏分析における各種データの活用を推進してまいります。



○株式会社ナイトレイ データコンサルティング部 リーダー 山口翔 様

この度の富士通クラウドテクノロジーズ様との協業にあたり、双方の持つデータやノウハウを掛け合わせることでより付加価値の高いデータ分析を行うことができると期待しております。具体的には、当社が得意とするロケーションビッグデータ解析による観光動態分析サービスや、国内各地の自治体や民間企業が取り組むMaaSやまちづくりの現場で求められる地域分析ニーズに対して、地理関連統計データを活用することができると考えています。今後もナイトレイでは、「ロケーションビッグデータとテクノロジーの力で世界中にインベーションと驚きを届ける」というビジョンを軸に、パートナーシップを組みながらデータで社会を変える取り組みを目指してまいります。



注釈

注 オープンデータ

国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネットなどを通じて容易に利用(加工、編集、再配布など)できるかたちで公開されており、目的の営利・非営利を問わず二次利用可能なこと、機械判読に適していること、無償で利用できること、の3条件を満たすデータのこと。

関連リンク

- ・[データデザイン事業](#)
- ・[富士通クラウドテクノロジーズ、人工衛星画像データ加工サービス「Starflake」を提供開始\(2019年7月12日プレスリリース\)](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社のデータデザイン事業に関するお問い合わせ窓口

<https://lp.data.nifcloud.com/inquiry.html>

いいね! 60

シェアする



[ページの先頭へ](#)



ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 6 シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2019年10月18日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、
「ハイブリッドクラウド」を解説したeBookを無償提供
～企業の「リフト&シフト」を促進し、「2025年の崖」問題を克服するための
ロードマップの描き方をわかりやすく解説～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、パブリッククラウドサービス「ニフクラ」にて、「ハイブリッドクラウド」のメリットや導入ステップを解説したeBook『「ハイブリッドクラウド」の作り方 ～『2025年の崖』を超えるための IT ロードマップ』を無償で提供します。

経済産業省が2018年9月に発表した「DXレポート ～ITシステム『2025年の崖』克服とDXの本格的な展開～」によれば、2025年にはIT人材不足が43万人に拡大し、先端IT人材およびレガシーシステムを運用できる人材の両方で供給不足が発生し、企業のIT予算の9割以上が保守運用のために費やされ、DX(デジタルトランスフォーメーション)が実現できないだけでなく、最大12兆円の経済損失が発生するという将来が予測されています。この問題を克服するためには、クラウド移行によるレガシーシステムの刷新が必要となりますが、すでにIT人材不足が現実のものとなる中、クラウドへの全面的な移行には多くの解決すべき課題が存在します。

当社では、クラウド移行を実現する現実的な第一歩として「ハイブリッドクラウド」への移行が最適解であると考えています。本eBookは、企業や組織の情報システムに携わる方が、既存システムの「リフト&シフト」の実現に向けた導入ステップや解決すべき課題、中間的な段階として目指すべき「ハイブリッドクラウド」のメリットを理解するための解説書です。まず既存システムを「クラウドにリフト」し、その後で「クラウドネイティブな自動化の世界にシフト」という段階的なシステム刷新により、企業のDXを推進するためのロードマップを描き、「2025年の崖」問題を克服するための最初の一步を踏み出していきたいと考え、作成しました。

当社は今後も国産クラウドサービス事業者として高い安全性と品質を追求し、企業におけるクラウド利用を推進していきます。

eBook『「ハイブリッドクラウド」の作り方 ～『2025年の崖』を超えるための IT ロードマップ』の概要

名称	: 「ハイブリッドクラウド」の作り方 ～『2025年の崖』を超えるための IT ロードマップ
提供開始日	: 2019年10月18日(金)
収録内容	: ・なぜ「リフト&シフト」が求められるのか ・ハイブリッドクラウドとは – 選択するメリット ・「ニフクラ」でのハイブリッドクラウド構築手順
提供価格	: 無料
入手方法	: 以下のURLからお申込みいただき、eBookをダウンロードしてご利用ください。
URL	: https://lp.pfs.nifcloud.com/ebook_hybrid_cloud.html

注釈

注 [DXレポート～ITシステム「2025年の崖」克服とDXの本格的な展開～](#)

(経済産業省のウェブサイトへリンクします。)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」お問い合わせ窓口

Tel: 0120-22-1200 (通話料無料、平日9:00~17:45)

<https://pfs.nifcloud.com/inquiry/>

いいね! 6 シェアする



[ページの先頭へ](#) ↑



ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 14

シェアする



お問い合わせ

- ◆ 当社へのお問い合わせ

PRESS RELEASE

2019年10月17日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、
「ニフクラ プライベートリージョン」を提供開始

～7,000件以上の導入実績を持つIaaS基盤を、お客様指定のデータセンターに構築～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、パブリッククラウドサービス「ニフクラ」と同等のIaaS基盤をお客様が指定するデータセンター内に構築し、専用のクラウド環境としてご利用いただける「ニフクラ プライベートリージョン」の提供を、本日10月17日(木)から開始します。

クラウド環境の基盤システムを構成するハードウェア、統合管理を実現するコントロールパネルなどのソフトウェア構築だけでなく、障害を未然に防ぐための予兆検知や運用工程の自動化など、10年にわたる「ニフクラ」運用で培った高性能・高信頼なクラウドサービスを包括的に提供します。

経済産業省が2018年9月に発表した「DXレポート ～ITシステム『2025年の崖』克服とDXの本格的な展開～」(注)では、2025年には、基幹系システムを21年以上稼働している企業の割合が全体の6割を占め、企業のIT予算の9割以上がシステムの維持管理に費やされることが見込まれています。システム管理を効率化する手段の一つとして、サーバーやネットワークといったITインフラの管理・運用をアウトソースできるパブリッククラウドの活用がありますが、「プライバシー情報などの機密性の高いデータは自社のデータセンターで管理したい」といった理由から、活用に二の足を踏んでいる企業も少なくありません。

お客様指定のデータセンターで「ニフクラ」と同等のIaaS基盤を利用できる「ニフクラ プライベートリージョン」を活用すれば、データの機密性とパブリッククラウドの利便性を両立でき、ITインフラの保守運用にかかっていた予算をDX(デジタルトランスフォーメーション)に投資することも可能になります。

トラブル・メンテナンス情報

- ◆ ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ◆ ニフクラ mobile backend
- ◆ ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



もっと詳しく >

Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



もっと詳しく >

FJCT Tech blog



もっと詳しく >



<「ニフクラ プライベートリージョン」概要イメージ>

「ニフクラ プライベートリージョン」の特長

「ニフクラ プライベートリージョン」は、300VM程度の規模から利用できる「プライベートリージョン Basic v.1」と、拡張性に優れた「プライベートリージョン Large v.1」の2種類から選択可能です。既存環境のハードウェアやハイパーバイザー層の管理・運用コストを削減できるだけでなく、お客様のデータセンター内のハードウェアを用いることで、重要なデータを取り扱うシステムなどをセキュアな環境にて運用することが可能になります。また、「ニフクラ」は、多くの企業が仮想化基盤に採用しているVMware vSphereをベースにしたクラウドのため、同基盤との親和性が高くスムーズな移行が可能です。既存環境とのL2接続も可能で、IPアドレスを変更せずにサブシステムから移行して既存システムと連携する、といった活用も容易に実現できます。さらに、プライベートリージョンを構成する機器の更新時もお客様側での環境移行作業や追加料金は原則不要で、シームレスにクラウド環境を使い続けることができます。

サービス概要

サービス名称	: ニフクラ プライベートリージョン
提供開始日	: 2019年10月17日(木)
サービスページURL	: https://pfs.nifcloud.com/service/privateregion.htm
利用料金	: 個別見積
申込方法	: 以下のフォームからお問い合わせください。 https://inquiry.nifcloud.com/webeq/pub/cloud/introsupport

プランおよび追加オプション

基本プラン(月額固定料金)※1		Basic v.1	Large v.1
基本プラン一式(申込必須)※2	vCPU	672 vCPU	1,728 vCPU
	メモリ	2,688 GB	6,912 GB
	必要最低ラック数	隣接した 2ラック	隣接した 8ラック
初期追加パック	vCPU	112 vCPU	192 vCPU
	メモリ	448 GB	768 GB
	最大増設数	12式まで	42式まで

追加オプション(任意申込)(月額固定料金)※1		Basic v.1	Large v.1
vCPU/メモリ	vCPU	672 vCPU ※3	1,152 vCPU ※4
	メモリ	2,688 GB	4,608 GB
増設ディスク	選択可能 オプション	高速ディスク(60TB)	高速ディスク(60TB) 標準ディスク(80TB) フラッシュドライブ(24TB)
L4ロードバランサー ※5	平均帯域(/日)	5Gbpsもしくは最大10Gbps	5Gbpsもしくは最大10Gbps
L2ハウジング接続	ポート数	40 port ※6	40 port ※6

※1 OSライセンス利用や一部のパブリッククラウドと共通のサービスに対しては別途料金が発生します。

※2 ローカルディスクを含みます。

※3 総vCPU数が2,016を超えない限りにおいてオプション追加パックを購入できます。

※4 総vCPU数が9,792を超えない限りにおいてオプション追加パックを購入できます。

※5 StandardおよびATS(App Transport Security)に対応。

※6 別途、接続モジュールを購入する必要があります。

注釈

注 [DXレポート ～ITシステム「2025年の崖」克服とDXの本格的な展開～](#)
(経済産業省のウェブサイトへリンクします。)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」お問い合わせ窓口

Tel: 0120-22-1200 (通話料無料、平日9:00～17:45)

<https://pfs.nifcloud.com/inquiry/>

いいね! 14 シェアする



[ページの先頭へ](#) ↑



ホーム > プレスリリース > 2019年度プレスリリース > 富士通クラウドテクノロジーズ、台湾東海大学、台湾富士通、「ニフクラ mobile backend」の台湾東海大学へのOEM提供に向けた導入検証契約を締結

ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

> プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 20

シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2019年10月8日

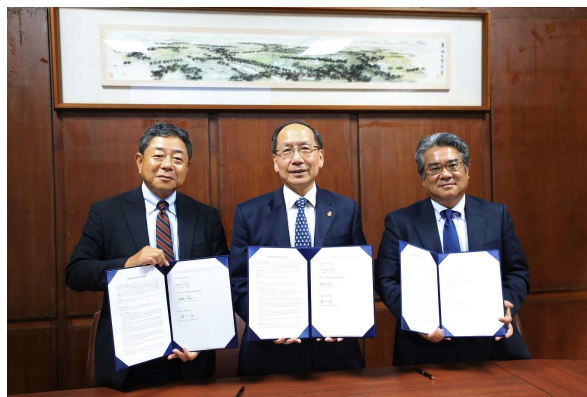
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、台湾東海大学、台湾富士通、 「ニフクラ mobile backend」の台湾東海大学へのOEM提供に向けた 導入検証契約を締結

～OEM提供を通じて産学連携で台中地域の技術者育成を推進～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、東海大学(本部:台湾台中市、学長:王茂駿、以下 台湾東海大学)、台湾富士通股份有限公司(本社:台湾台北市、董事長:遊口 証、以下 台湾富士通)と、当社が提供するスマホアプリ開発者向けクラウドサービス「ニフクラ mobile backend」の台湾東海大学ブランドでのOEM提供に向けた導入検証に関する契約を締結しました。

当社は、台湾東海大学へのOEM提供を通じて台湾台中地域にデジタルビジネスの基盤環境を提供するとともに、同地域におけるIT技術者の育成を支援していきたいと考えています。



<2019年10月7日(月)に行われた調印式の様子(写真左から、富士通クラウドテクノロジーズ 愛川、台湾東海大学 王茂駿学長、台湾富士通 遊口証董事長)>

導入検証契約の概要

「ニフクラ mobile backend」を台湾東海大学のブランドにて台湾でOEM提供することを目的に、以下を実施します。

- 日本のサーバーから提供する「ニフクラmobile backend」の台湾での利用動作環境の検証
- 台湾東海大学における「ニフクラmobile backend」を活用した教育プログラムの効果検証
- 検証結果を踏まえ、OEM提供の具体的な方法や役割分担の検討

各者の役割

- | | |
|---------------|---|
| 富士通クラウドテクノロジー | : 「ニフクラ mobile backend」の提供および利用サポート、「ニフクラ mobile backend」を用いた台湾東海大学向けのアプリ開発授業の企画および実施 |
| 台湾東海大学 | : 「ニフクラ mobile backend」を用いたアプリ開発授業の学生向けの実施および実施に必要な人材教育、物品の手配、各種ドキュメントの翻訳
※東海大学雲創学院が実施 |
| 台湾富士通 | : 本導入検証に必要な手続き等の支援および各種調整 |

台湾東海大学からのエンドースメント

東海大学は、富士通クラウドテクノロジーおよび台湾富士通とコラボレーションする機会を心から歓迎します。AI時代においては、モバイル、IoT、およびビッグデータのためのエッジコンピューティングの組み合わせは、革新的なサービスやアプリケーションにおいて重要な役割を担っていくことと思います。これらの分野をリードしている富士通グループとの協業は、東海大学や地域の産業にとって重要な技術的基盤の強化につながり、ビジネスが発展していくものと非常に期待しています。

東海大学 学長 王茂駿 様

台湾富士通からのエンドースメント

この度の導入検証契約は、東海大学、富士通クラウドテクノロジー、台湾富士通の三者にとって非常に意義深いものと考えます。東海大学と富士通グループの連携強化が、台湾における富士通サービスの普及ならびに東海大学のさらなる発展に貢献することを期待します。

台湾富士通 董事長 遊口 証 様

<東海大学雲創学院の教員向けに実施した「ニフクラ mobile backend」ハンズオンの様子>



台湾東海大学について

大学名 : 東海大学
設立年 : 1955年
本部 : 台湾台中市
学長 : 王茂駿
概要 : 1955年に台湾で最初の私立大学として設立されたプロテスタント系の総合大学。台中市西屯区の大都山の麓に135.65ヘクタールのキャンパスを有する、台湾最大の私立大学。
URL : <https://www.thu.edu.tw/>

台湾富士通について

会社名 : 台湾富士通股份有限公司
設立年 : 1973年
本部 : 台湾台北市
董事長 : 遊口 証
事業内容 : 台湾における情報処理システムの販売、ベーシックソフトウェア、サポート、各種アプリケーションの販売、サポート、ハードウェア保守、国際ネットワーク機器の販売、ハードウェア保守。
URL : <https://www.fujitsu.com/tw/>

ニフクラ mobile backend について

「ニフクラ mobile backend」は、スマートフォンアプリの開発に必要な汎用的機能をAPIやSDKで提供するmBaaS(mobile Backend as a Service)です。「会員管理・認証」や「データストア」「ファイルストア」などの機能を、バックエンド開発を行わずにアプリに実装でき、より手軽にスマートフォンアプリの開発を行うことが可能です。<https://mbaas.nifcloud.com/>

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

・導入検証に関するお問い合わせ先

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 サービスデザイン部 グローバルアライアンス担当

Tel: 03-6281-5720 E-mail: global-alliance@list.fjct.fujitsu.com

・「ニフクラmobile backend」に関するお問い合わせ窓口

<https://mbaas.nifcloud.com/support.htm>

いいね！ 20

シェアする



[ページの先頭へ](#)



- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- > プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

いいね! 16 シェアする [ツイート](#) [BIブックマーク](#) [LINEで送る](#)

PRESS RELEASE

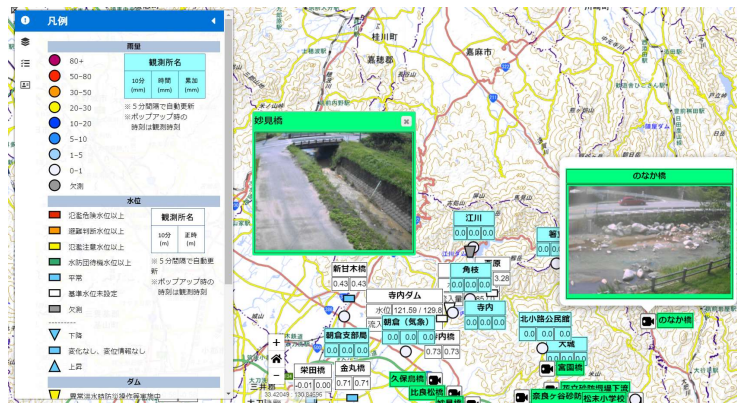
2019年10月1日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、「防災支援情報クラウド by ニフクラ」を提供開始
～イー・シー・エスと協業し、自治体のスピーディな防災活動を支援～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、イー・シー・エス株式会社(本社:熊本県上益城郡益城町、代表取締役:本島 明)と協業し、自治体の防災担当者向けに気象情報やカメラ画像を対象地域の地図上にマッピングして表示するサービス「防災支援情報クラウド by ニフクラ」の提供を本日10月1日(火)から開始します。あわせて、本サービスの販売パートナーを募集します。

近年、記録的な大雨により河川の氾濫や土砂災害等の甚大な被害を受けた地域では、多くの犠牲者・被災者が出ており、避難行動を支援するための迅速な情報提供を行うことの難しさが浮き彫りになっています。当社は、2017年7月に発生した九州北部豪雨をきっかけとして、防災システムを開発するイー・シー・エス株式会社と協業し、2018年6月から被災地の自治体と連携して「気象災害予測支援システム」の実証実験を重ねてきました(注)。その結果を踏まえ、この度、気象情報や各種画像の一元表示に特化したサービスとして「防災支援情報クラウド by ニフクラ」を提供します。本サービスは、各自治体が独自に導入している雨量計やライブカメラ等との連携も可能で、地図上にマッピングされた気象情報と実際のライブカメラの映像を同時に確認できます。災害発生時の情報収集作業を自動化して情報をリアルタイムに一元表示することで防災担当者の負担を減らし、自治体のスピーディな防災活動を支援します。



<「防災支援情報クラウド by ニフクラ」利用画面イメージ>

サービス概要

- サービス名称 : 防災支援情報クラウド by ニフクラ
- 提供開始日 : 2019年10月1日(火)
- 提供機能 :
 - ・気象・災害情報の一元表示
インターネット上に公開されている気象・災害情報を地図上に一元表示します。
 - ・最新の情報を自動更新
気象・災害情報のデータを自動更新。最新情報を常に表示します。
 - ・独自データを連携可能
独自に導入している計測器やライブカメラの映像を地図上にマッピングできます。
- 利用料金 : 利用規模や連携機能などの要件に応じた個別見積
- サービスページURL : <https://inquiry.nifcloud.com/webeq/pub/saas/bousai>
- 動作環境 : OS Windows 7, 8, 8.1, 10(32bit/64bit ※日本語版)
ブラウザ Google Chrome バージョン: 73.0 以上

お問い合わせ
 ・ 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報
 ・ ニフクラ(IaaS/PaaS)
 ・ ニフクラ mobile backend
 ・ ニフクラ レンタルサーバー



販売パートナーの募集について

各自治体に「防災支援情報クラウド by ニフクラ」をご提案いただける販売パートナーを募集します。詳細については、以下の宛先までお問い合わせ下さい。

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 デジタルソリューション部 担当 樺澤
E-mail: bousai@list.fjct.fujitsu.com

イベント出展について

2019年10月2日から3日間、東京ビッグサイトで開催される「危機管理産業展(RISCON TOKYO)2019 気象ビジネスサミット」に「防災支援情報クラウド by ニフクラ」を出展します。また、10月3日(木) 16時から、気象データを活用した事例紹介セミナーを開催します。ぜひご来場ください。

イベント名称 : 危機管理産業展(RISCON TOKYO)2019 気象ビジネスサミット
日時 : 2019年10月2日(水) ~ 4日(金)
会場 : 青海展示棟(東京ビッグサイト)
※当社展示ブース: AP-18(富士通 / 富士通クラウドテクノロジーズ)
展示会入場料 : 事前登録無料、当日2,000円
※展示会の会期中でも下記より事前登録が行えます。
<http://www.kikikanri.biz/outline/>

注釈

注 [福岡県朝倉市で「気象災害予測支援システム」の実証実験を開始！\(2018年5月31日プレスリリース\)](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「防災支援情報クラウド by ニフクラ」お問い合わせフォーム
<https://inquiry.nifcloud.com/webeg/pub/saas/bousai>

いいね！ 16 シェアする



[ページの先頭へ](#)



- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- > プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

いいね! 19

シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2019年8月29日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、データサイエンティストによる
AI活用のための事前診断サービスを提供開始

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、AI(人工知能)活用を検討している企業向けに、当社のデータサイエンティストが「生データ(注)」を質的、量的に分析し、AI活用の実現可能性を評価するサービス「データアセスメントレポート」の提供を開始します。また、提供開始に合わせて、2019年9月末までにお申し込みいただいたお客様を対象に、本サービスをキャンペーン価格で提供します。

「データアセスメントレポート」は、既存のデータを用いたAI予測モデル開発の実現可能性を評価する、AI活用の事前診断サービスです。AI活用は一般的に「データアセスメント」、「データの预处理」、「モデル開発」、「システム実装」、「運用開始」という段階を踏んで進められます。本サービスは、その第一段階となる「データアセスメント」の部分の切り出しで提供するものです。扱うデータは、構造化データ(売上データ、センサーデータなど)と非構造化データ(テキスト、音声、画像など)の両方に対応しています。データ分析の専門スキルを持った当社のデータサイエンティストが、お客様から提供された「生データ」を質と量の観点から分析し、お客様のAI活用目的に合わせて予測モデル開発に最適なアルゴリズムの選択肢を提案します。

「データアセスメントレポート」
サービス提供範囲

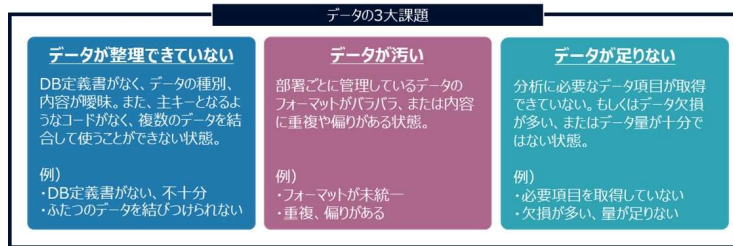


<「データアセスメントレポート」のサービス提供範囲とレポート内容>

昨今、企業によるAI活用への取り組みがさまざまな分野や領域で加速しています。当社は、AIを用いたデータ分析や数値予測といった企業ニーズの急増に応え、課題のヒアリングからデータ整形、予測モデル開発、システム実装までをワンストップで提供しており、これまでに外食、小売り、メーカー、不動産など、さまざまな業種・業態の企業を支援してきました。

AI活用はデータを学習プログラムに投入すれば実現できるものではなく、扱うデータがAIに適した形になっているかどうかは鍵となります。しかし、ご相談をいただくお客様の中には、AI活用プロジェクトを立ち上げたもののデータの準備不足でプロジェクトが推進できなくなるというケースが少なくありません。具体的には、データが「整理できていない」「汚い」「足りない」という3点が挙げられます。AI活用を成功させるためには、データ分析に関する専門スキルを持った人材が「データの状態」を把握し、必要な対策を早めに講じることが重要です。

当社は今後も、データデザイン事業を強化していくと共に、AIをはじめとするテクノロジーを活用し、企業が抱える事業課題の解決に取り組んでいきます。



< AI活用におけるデータの3大課題 >

サービス概要

サービス名称 : データアセスメントレポート
提供開始日 : 2019年8月29日(木)
内容 : 以下を診断し、評価結果と今後に向けたアドバイスをレポートにまとめて提供します。

- データベース定義書の診断
- データの量の診断(全体レコード数、欠損・重複レコード数)
- データの質の診断(データの型、表記ゆれ、欠損割合)
- AIモデル開発手法の選択肢1~3個のご提示(手法、特徴)

提供価格 : 100万円(税抜)/一式
申込方法 : 以下のメールアドレスまでお問い合わせください。
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 データデザイン部
datadesign@list.fjct.fujitsu.com

キャンペーン概要

2019年9月末までに「データアセスメントレポート」をお申し込みいただいたお客様を対象に、一式80万円(税抜)で提供します。

注釈

注 生データ
集計や編集などをしていない、最初に記録された状態のままのデータのこと。

関連リンク

・[データデザイン事業](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社のデータデザイン事業に関するお問い合わせ窓口
<https://lp.data.nifcloud.com/inquiry.html>

いいね! 19

シェアする



[ページの先頭へ](#)



ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 30

シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT / Tech blog



PRESS RELEASE

2019年8月22日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

「ニフクラ」および「ニフクラ mobile backend」における
スクリプト機能の料金プラン改定について
～「ニフクラ」のスクリプト実行回数は50倍に、
「ニフクラ mobile backend」のスクリプトAPIコール数は最大500倍に拡大～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、パブリッククラウドサービス「ニフクラ」およびスマートフォンアプリ向けクラウドサービス「ニフクラ mobile backend」において、スクリプト機能の料金プラン改定を行い、利用量を大幅に拡大します。改定後の新料金プランは2019年9月1日(日)から適用します。

スクリプト機能は、クラウド上にNode.jsもしくはRubyで記述された簡易なプログラムを作成し、コントロールパネルやAPI経由で実行できる機能です。例えば、指定した処理が完了したことをメールやチャットツールで通知する、データ登録やデータ取得時に加工処理を行うといったロジックを、サーバーを運用することなく簡単に実行できます。また、スクリプト機能をゲートウェイとして活用することで、「ニフクラ」および「ニフクラ mobile backend」と多様なアプリケーションとの連携が容易に実現できます。

料金プラン改定について

○新料金プランの適用開始日 : 2019年9月1日(日)

○「ニフクラ スクリプト」の料金プラン改定

	改定前	改定後
スクリプト実行回数	1,000円/10,000回/月	1,000円/500,000回/月
スクリプト処理時間	300円/1,000秒/月	300円/30,000秒/月

○「ニフクラ mobile backend」スクリプト機能の料金プラン改定

	プラン	改定前	改定後
スクリプトAPIコール数	Basicプラン	100回/月	50,000回/月
	Expertプラン(基本利用枠)	10,000回/月	1,000,000回/月
	Expertプラン(従量課金枠)	1,000円/10,000回/月	1,000円/500,000回/月
スクリプト累計処理時間	Basicプラン	100秒/月	250,000秒/月
	Expertプラン(基本利用枠)	1,000秒/月	500,000秒/月
	Expertプラン(従量課金枠)	300円/1,000秒/月	300円/30,000秒/月

関連リンク

[ニフクラ スクリプト](#) ※「ニフクラ スクリプト」の新料金プランは9月2日に掲載予定。

[ニフクラ mobile backend 料金プラン](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」お問い合わせ窓口 <https://pfs.nifcloud.com/inquiry/>

「ニフクラ mobile backend」お問い合わせ窓口 <https://mbaas.nifcloud.com/support.htm>

いいね！ 30

シェアする



[ページの先頭へ](#)



ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 25

シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2019年7月17日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

政府のクラウド利用基本方針「クラウド・バイ・デフォルト原則」を 解説したeBookを公開 ～「クラウドサービスの利用に係る基本方針」とクラウドの基礎知識を わかりやすく解説～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、パブリッククラウドサービス「ニフクラ」にて、政府のクラウド利用基本方針「クラウド・バイ・デフォルト原則」を解説したeBook「『クラウド・バイ・デフォルト原則』でどう変わる? ～5つのメリットで加速するクラウド活用～」を公開します。

「各府省庁情報化統括責任者(CIO)連絡会議」(注1)にて発表された「政府情報システムにおけるクラウドサービスの利用に係る基本方針」(注2)の中で言及された「クラウド・バイ・デフォルト原則」によって、官公庁においてもクラウド導入・移行の潮流が起きています。「クラウド・バイ・デフォルト原則」は、今後政府が新しい情報システムを導入する際、原則としてクラウドサービスの利用を第一候補とする基本方針です。この方針の中では、ITの導入や運用管理などのさまざまな課題をクラウド利用で解決できると示されています。

本書は、企業や組織の情報システムに関わる方が「政府情報システムにおけるクラウドサービスの利用に係る基本方針」の内容およびクラウドに関する基礎知識を理解するための解説書です。クラウド利用に対する漠然とした不安を解消し、クラウドの導入範囲を広げて活用度を高めていただきたいと考え作成しました。

当社は今後も国産クラウドサービス事業者として高い安全性と品質を追求し、官公庁や企業におけるクラウド利用を推進していきます。

eBook「『クラウド・バイ・デフォルト原則』でどう変わる? ～5つのメリットで加速するクラウド活用～」の概要

- 名称 : 「クラウド・バイ・デフォルト原則」でどう変わる? ～5つのメリットで加速するクラウド活用～
- 公開日 : 2019年7月17日(水)
- 収録内容 : <目次>
 - 政府による「クラウド・バイ・デフォルト原則」宣言が示すもの
 - 「クラウド・バイ・デフォルト原則」とは?
 - 情報システムはどう変わる?
- 提供価格 : 無料
- 入手方法 : 以下のURLからお申込みいただき、eBookをダウンロードしてご利用ください。
- URL : https://jp.pfs.nifcloud.com/ebook_cloud_by_default.html

注釈

注1 「各府省庁情報化統括責任者(CIO)連絡会議」

関係府省庁相互の緊密な連携の下、政府全体として情報化推進体制を確立し、行政の情報化等を一層推進することにより、国民の利便性の向上を図るとともに、行政運営の簡素化、効率化、信頼性及び透明性の向上に資するために設置された連絡会議。

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/cio/>(首相官邸ホームページへリンクします。)

注2 「政府情報システムにおけるクラウドサービスの利用に係る基本方針」

政府情報システムのシステム方式について、コスト削減や柔軟なリソースの増減等の観点から、クラウドサービスの採用をデフォルトとし、府省CIO補佐官の関与の下、事実に基づく客観的な比較を行いその利用を判断するための考え方等を示した標準ガイドライン附属文書。

https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/cloud_%20policy.pdf(政府CIOポータルサイトへリンクします。)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」お問い合わせ窓口

Tel: 0120-22-1200 (通話料無料、平日9:00~17:45)

<https://pfs.nifcloud.com/inquiry/>

いいね! 25 シェアする



[ページの先頭へ](#)



- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- > プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

いいね! 258 シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

PRESS RELEASE

2019年7月12日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

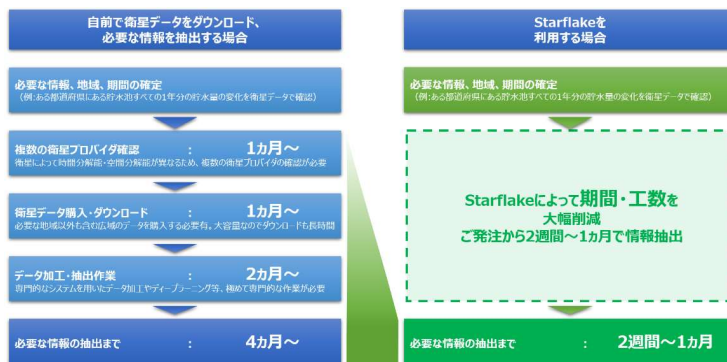
**富士通クラウドテクノロジーズ、
人工衛星画像データ加工サービス「Starflake」を提供開始
～第一弾として、森林・植生面積データと貯水量データの加工サービスを提供～**

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、人工衛星で撮影された画像をディープラーニング(深層学習)などのデータサイエンス技術を用いて分析し、地表のさまざまな物体の大きさや時系列での変化量をCSVファイルに加工するサービス「Starflake(スターフレイク)」の提供を開始します。第一弾として、本日7月12日(金)から、森林および植生面積データを対象とする「Starflake forest(スターフレイク・フォレスト)」と、貯水量データを対象とする「Starflake water(スターフレイク・ウォーター)」の提供を開始します。

人工衛星から得られるさまざまなデータ(以下、衛星データ)を各分野の特性に合わせて活用することで作業効率の向上やサービスの品質向上に役立てようとする「衛星データ活用」に注目が集まっています。利用拡大による新たな市場の創出など、衛星データは第4次産業革命を牽引する重要なデータとして積極的な活用が期待されていますが、膨大な量の衛星データから有用な情報を抽出するには、高度なGISシステムによる解析やディープラーニングなどの専門技術が必要になります。

「Starflake」には、当社がデータデザイン事業で培ってきた、業種の特性や要件に合わせてデータを構造化するノウハウが活用されています。衛星データプロバイダーの選定からデータの購入、加工、抽出まで当社が一貫して行うことで、膨大な衛星データから有用な情報を抽出するまでの期間を約4分の1に削減可能です(注)。

今後、第二弾として「駐車場の自動車駐車状況」「都市開発における特定用地面積」などへの活用が期待される地表面構造物データに特化したサービスの提供を予定しています。



<「Starflake」活用イメージ>

サービス概要



○名称 : Starflake(スターフレイク)

○提供開始日: 2019年7月12日(金)

○内容

人工衛星で撮影された画像を、ディープラーニングなどのデータサイエンス技術を用いて分析、抽出し、CSVファイルに加工して提供する。

1. Starflake forest(スターフレイク・フォレスト)

- ・対象データ: 任意の場所の森林面積、植生面積の時系列変化データ
- ・利用用途例: 都市開発における緑化指数の評価、環境アセスメント、森林管理
- ・想定利用者: 自治体、不動産事業者、エネルギー事業者、建築コンサルタント、都市計画コンサルタント

2. Starflake water(スターフレイク・ウォーター)

- ・対象データ: 任意の場所の水域面積の時系列変化データ
- ・利用用途例: 貯水池の管理、水害後の被害アセスメント
- ・想定利用者: 自治体、保険事業者、金融事業者、都市計画コンサルタント

○料金(「Starflake forest」「Starflake water」共通)

・最小提供単位: 200km四方範囲内の1地点 × 1年間

・料金 : 1,000,000円(税抜)

<料金算出例>

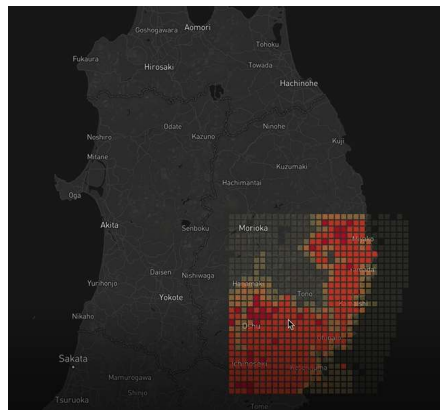
例1 再開発前の都市緑化評価のため、5km四方に収まる都市部の1年間の植生データが必要
1地点(200km×200km以下) × 基本料金(1,000,000円) × 1年間 = 1,000,000円(税抜)

例2 環境アセスメントのため、1km四方に収まる山間部の3年間の植生データが必要
1地点(200km×200km以下) × 基本料金(1,000,000円) × 3年間 = 3,000,000円(税抜)

○備考

- ・CSVの主キーは指定範囲を含む4次メッシュですが、その他の単位でも集計可能です。
- ・タイムスタンプは2~7日程度間隔の撮影されたタイミングとなります。未集計もしくは週次での平均値を提供します。
- ・対象物が密集しているエリアなどは個別見積になる場合があります。まずはお問い合わせください。

○資料URL : <https://jp.data.nifcloud.com/starflake.html>



<サンプル画像:「Starflake forest」で抽出したデータを地図システムにプロットしたもの>

ID	エリア名	対象エリアメッシュコード	メッシュ中心緯度	2019-2-1w	2019-2-2w	2019-2-3w	2019-2-4w	2019-2-5w	...
1	XX県森林区画A	XXXX	YYYYY	50	70	80	96	100	...
2	XX県森林区画B	XXXX	YYYYY	50	70	80	96	111	...
3	XX県森林区画C	XXXX	YYYYY	50	70	80	96	111	...
4	XX県森林区画D	XXXX	YYYYY	50	70	80	96	111	...
5	XX県森林区画E	XXXX	YYYYY	50	70	80	96	111	...
...

<サンプル画像: 提供データ>

特別講座のご案内

「Starflake」の提供開始を記念して、衛星データの有識者を招いた特別講座を開催します。

■テーマおよび講師

「宇宙ビジネスの概況と衛星データ利用の広がり」

株式会社minsora 代表 高山久信 氏

「欧州における衛星利活用最新動向」

一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 Copernicus Relay Japan担当 サム・クレイドン氏
「富士通クラウドテクノロジーズのデータデザイン事業と衛星データ加工サービス」
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 データデザイン部 プランナー 金岡 亮

■開催概要

- 日時 : 2019年8月28日(水) 14時00分～17時00分(13時30分受付開始)
- 会場 : 富士通クラウドテクノロジーズ株式会社 セミナールーム
東京都中央区銀座7-16-12 G-7ビルディング 2階
- 参加対象者 : 企業でデータ活用に取り組んでいる方
- 参加費 : 無料
- 定員 : 20名(事前登録制、先着順)
- 申込期限 : 2019年8月23日(金)
- 申込方法 : 以下のセミナーページからお申込みください。
- ページURL : <https://lp.data.nifcloud.com/DataSPstarflake2019.html>

注釈

注 当社実証実験および顧客ヒアリングに基づく推定値。

関連リンク

・[データデザイン事業](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「Starflake」に関するお問い合わせ窓口

<https://lp.data.nifcloud.com/inquiry.html>

いいね! 258

シェアする



[ページの先頭へ](#) ↑



ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

> プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 99

シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2019年6月25日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

令和元年度「こども霞が関見学デー」に プログラミング教育に関する取り組みを出版 ～パネル展示やプログラミングの世界が体験できるミニゲームを実施～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、2019年8月7日(水)・8日(木)に文部科学省をはじめとした府省庁等が連携して開催する「こども霞が関見学デー」に参加し、8月7日(水)に文部科学省にて、プログラミング教育に関する取り組み「プログラミング開発出張授業」を紹介するパネル展示ならびにプログラミングの世界が体験できるミニゲームを実施します。

「こども霞が関見学デー」は、文部科学省をはじめとした府省庁等が連携して、業務説明や省内見学などを行うことにより、親子の触れ合いを深め、子どもたちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的とした取り組みです。今年は、25府省庁等が業務説明や職場見学等を実施します。

当社は、クラウドコンピューティングへの理解を深める活動や就活生向けインターンシップの一環として、専門学校生や大学生を対象にスマートフォンアプリ開発講座を企画・実施してきました。また、文部科学省が子どもたちの平日の授業や放課後、土曜日等の豊かな教育環境の実現に向けて推進している取り組み「土曜学習応援団」に賛同し、地域貢献活動の一環として、中学生と高校生向けにプログラミングとスマートフォンアプリ開発の学習プログラム「プログラミング開発出張授業」を提供しています。

当社は今後も、出張授業を通して未来のICT社会を担う子どもたちの成長の場を作っていきたいと考えています。

当社出展概要

- 日時 : 2019年8月7日(水) 10時00分～16時00分
- 会場 : 文部科学省 2階共用ロビー(霞が関コモンゲート東館2階共用ロビー)
- 内容 : 「プログラミング授業の準備HOW TO」と題し、当社が行ってきたプログラミング教育に関する取り組みのご紹介や、オリジナルの参考書を展示します。また、「プログラミングの授業って何をやるの?」「どんな準備をすればいいの?」という児童や生徒、先生や親御さん向けに、プログラミング的思考が身につくミニゲームなどを通してプログラミングの世界を体験していただけます。

令和元年度「こども霞が関見学デー」開催概要

- 期間 : 2019年8月7日(水)・8日(木)
- 会場 : 霞が関 各府省庁
- 対象 : 小・中学生・幼児等(原則として保護者同伴)
- 内容 : 職場見学のほか、各府省庁等の特色を生かし、子どもたちを対象に広く社会を知る様々なプログラムを設け、一斉に「こども霞が関見学デー」として実施します。当日は、子どもたちの興味に合わせて霞が関を自由に歩くことができるよう、参加者に各府省庁等のプログラムと地図が入った「霞が関こども旅券」(パスポート)を配付します。
- URL : 文部科学省「こども霞が関見学デー」
http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kengaku/

関連リンク

・[富士通クラウドテクノロジーズ、文部科学省の「土曜学習応援団」に賛同し、中学1年生～高校3年生向けにスマホアプリ開発の出張授業を開始\(2019年1月25日報道発表\)](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「プログラミング開発出張授業」お問い合わせ窓口

Tel: 03-6281-5725 (通話料無料、平日9:00～17:45)

<https://mbaas.nifcloud.com/education/lesson.htm>

いいね! 99 シェアする



[ページの先頭へ](#) ↑



ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 55 シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

PRESS RELEASE

2019年6月25日

ピュア・ストレージ・ジャパン株式会社
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社ピュア・ストレージと富士通クラウドテクノロジーズが協業を発表
アジア太平洋・日本地域における「ニフクラ」の展開を推進

データを通じたイノベーションでより良い社会の構築に貢献する、オールフラッシュストレージプラットフォームベンダーのピュア・ストレージ(本社: 米国カリフォルニア州マウンテンビュー、NYSE: PSTG)と、クラウドコンピューティング技術でお客様のITインフラやデジタルビジネスを支える富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社: 東京都中央区、代表取締役社長: 愛川 義政 以下、FJCT)は、クラウドサービス「ニフクラ」のアジア太平洋・日本地域における展開を推進する協業を発表しました。FJCTは、ピュア・ストレージのアジア太平洋・日本地域 (APJ) 初となるマネージドサービスプロバイダー(MSP) プログラムパートナーです。

FJCTはMSPとして、ピュア・ストレージのEvergreen SubscriptionモデルおよびEvergreen Storage Service (ES2) を利用し、「ニフクラ」の更なる拡大を図ります。ES2は、ピュア・ストレージによる、運用費のみ(OPEX)でSTaaS (storage-as-a-service) を提供するプライベートクラウドおよびハイブリッドクラウド用のサービスです。FJCTは、ピュア・ストレージが専売する販売、技術、マーケティングリソースの利用が可能となり、本協業によってAPJにおけるクラウドサービスビジネスの成長を加速させることができます。

ピュア・ストレージの戦略部門副社長のマシュー・キックスモラー(Matthew Kixmoeller)は、次のように述べています。「この地域では、企業におけるクラウドへの注目はますます高まっています。しかし、オンプレミス、プライベートクラウド、パブリッククラウド上のサイロに存在するデータの俊敏性をいかに高められるか、というのが課題の1つです。ピュア・ストレージは、そのような課題の解決をサポートするため、データ・セントリック・アーキテクチャと、業界の最先端を行くオールフラッシュソリューション群を開発しました。さらにFJCT社が持つクラウドのノウハウを組み合わせ、企業のデータをサイロから解き放つ魅力的なトータルソリューションを提供していきます」

FJCTの執行役員 事業戦略本部長、新見 昌弘は次のように述べています。「パブリック、ハイブリッド、プライベートといった様々な形態のクラウドサービスにおいて、高性能かつ高品質なストレージ環境をローコストで提供することは、FJCTにとってサービスビジネス基盤の重要な要素です。今回の協業によるピュア・ストレージ社製品の活用は、FJCTのクラウドサービス『ニフクラ』に更なる高速性、高い安定性と信頼性をもたらし、我々のクラウドビジネスを発展させる大きな推進力になると期待しています。また、FJCTでは日本国内のみならずアジア太平洋地域でのビジネス展開に向けて、個別構築型クラウドの提供など新たな形態のサービスを推進しております。ピュア・ストレージ社とのパートナーシップを契機として、アジア太平洋・日本地域 (APJ) における両社のビジネス拡大を図りながら、今後も高性能・高品質なクラウドサービスを提供し続け、お客様の期待に応えてまいります」

ピュア・ストレージとFJCTの協業により、APJの顧客企業は以下のようなサービスのシームレスな利用が可能となります。

常に最新で高速なストレージ環境を提供 Evergreen Storage Subscription

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



ピュア・ストレージのEvergreen Storage Subscriptionでは常に最新で高速なストレージ環境をあらゆるワークロード環境にて提供します。業務の中断やダウンタイムを必要とせず、パフォーマンスへの影響もありません。

最先端のデータ保護機能と稼働率実績99.9999%を誇る最高水準クラスの可用性、AES256bitの暗号強度によるセキュアなデータ格納を実現します。

「ニフクラ」ではピュア・ストレージのEvergreen Storage Subscriptionを用いて、ストレージメンテナンス時のダウンタイム・パフォーマンス影響を抑制することで、「ニフクラ」におけるストレージの安定性・信頼性を担保し、ユーザーにさらなる価値と安心を提供し続けます。

ハイブリッドクラウドのためのVM Analytics

VM Analyticsは、ピュア・ストレージのクラウドベースの総合的なパフォーマンス分析サービスです。インフラストラクチャ全体がグラフィカルなマップで表示され、仮想ディスク、VM、ホスト、データストア、ボリューム、ストレージなどを簡単な操作でスピーディーに可視化できます。分析結果を生かした効率的な管理・運用により、「ニフクラ」はさらに安定したクラウドサービスの提供を保證します。

ピュア・ストレージについて

ピュア・ストレージ(NYSE:PSTG)は、インベーターがデータの力でより良い世界を構築できるよう支援しています。ピュア・ストレージのデータソリューションは、リアルタイムでセキュアなデータアクセスを提供することによって、SaaS企業、クラウドサービスプロバイダ、エンタープライズ、公的機関など多様な顧客のマルチクラウド環境におけるミッションクリティカルな製造、DevOps、近代的分析を可能にします。ピュア・ストレージは、史上最速の成長を遂げているエンタープライズIT企業の一つとして、顧客がAIや機械学習をはじめとする次世代の技術を迅速に導入し、データの価値を最大限に活用することで競争優位性を獲得するための道を切り開きます。ピュア・ストレージは、世界的に認知された指標であるNPS顧客満足度調査において、B2B企業の上位1%という高評価を受けています。

アナリストの評価

[Gartnerマジックアドラント「ソリッドステートアレイ」部門](#) (2018年7月)

[IDC MarketScape「オールフラッシュアレイ」部門](#)

Pure Storage、「P」のロゴ、AIRI、FlashBlade、FlashStack および Pure1は、ピュア・ストレージの商標または登録商標です。その他記載の全ての名称は、それぞれの所有者に帰属します。

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社について

富士通クラウドテクノロジーズは、1986年の設立以来、最先端のテクノロジーを活用して人と社会をつなぎ、人々の生活を豊かにするサービスを提供してきました。現在は、VMware ベースの高品質な国産クラウドサービス「ニフクラ」やスマートフォンアプリ向けクラウド「ニフクラ mobile backend」を提供し、「ニフクラ」においては7,000件以上の案件(2019年3月末時点)で、「ニフクラ mobile backend」においては延べ60,000件以上のアプリ(2019年5月末時点、未公開アプリを含む)でご利用いただき、お客様のITインフラやデジタルビジネスを支えています。また、顧客の持つデータやIoTを用いて新たに取得したデータをAIで価値化し、企業の課題解決と意思決定をサポートしています。

※記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

Pure Storage のソーシャルネットワーク

ブログ : <https://blog.purestorage.com/ja/>
Facebook : <https://www.facebook.com/PureStorageJP/>
YouTube : https://www.youtube.com/channel/UCDmM7wvEXQjoNpBpFM_mCWg

ニフクラのソーシャルネットワーク

ブログ : <https://blog.pfs.nifcloud.com/>
Facebook : <https://www.facebook.com/niftycloud>
Twitter : <https://twitter.com/niftycloud>



- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- > プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

いいね! 54 シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2019年6月24日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

「ニフクラ」、CPU性能に特化したサーバータイプを拡充

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、パブリッククラウドサービス「ニフクラ」にて、サーバープラン「Type-h」を拡充し、CPU性能に特化したサーバータイプ「tlarge32」「qlarge64」「qlarge96」を本日6月24日(月)から提供開始します。

「ニフクラ」では、お客様の要件にあわせて3つのサーバープランを提供しています。サーバープラン「Type-h」は高性能なCPUやネットワークを特長とするフラッグシップモデルで、高い処理性能を必要とするシステムの基盤にご利用いただいています。

今回新たに提供開始する3つのサーバータイプは、「Type-h」においてさらに多くのCPUリソースを必要とするゲーム事業者などのお客様からの強い要望にお応えて提供するものです。急速に拡大するクラウドゲーム市場やAI(人工知能)を活用したサービスにおいては、これまで以上に高性能なサーバーやネットワークが求められています。「ニフクラ」は今後も、サービス開始当初からの特長である高性能なサーバーラインアップでお客様の成長を支えています。



今回追加されたサーバータイプ

<「ニフクラ」の全サーバータイプ>

新たに提供開始したサーバータイプについて

- サーバータイプ : 「tlarge32」「qlarge64」「qlarge96」
- 提供開始日 : 2019年6月24日(月)
- 提供対象リージョン: east-11 / east-12 / east-41 / west-13
- 利用料金

サーバータイプ	vCPU数	メモリ	月額課金(税抜)	従量課金(税抜)	
				起動中	停止時
tlarge32	12vCPU	32GB	191,000円	319円/時	19円/時
qlarge64	16vCPU	64GB	267,700円	464円/時	24円/時
qlarge96	16vCPU	96GB	305,000円	530円/時	31円/時

関連リンク

- ・[「ニフクラ」サーバータイプ・仕様](#)

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」導入相談に関するお問い合わせ
Tel:0120-22-1200（通話料無料、平日9:00～17:45）
<https://inquiry.nifty.com/webeq/pub/cloud/introsupport>

いいね！ 54 シェアする  ツイート  B!ブックマーク  LINEで送る

[ページの先頭へ](#) 



- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- > プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

いいね! 0 シェアする

[ツイート](#)
 [BIブックマーク](#)
 [LINEで送る](#)

お問い合わせ

- [当社へのお問い合わせ](#)

PRESS RELEASE

2019年6月20日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

役員人事について

当社は、2019年6月20日の第34回定時株主総会において、役員体制を下記のとおりといたしましたのでお知らせいたします。

記

()カッコ内は兼務

1. 取締役・監査役体制 (2019年6月20日付)

- | | |
|---|---|
| <p>【 重任 】代表取締役社長 愛川 義政</p> <p>【 新任 】監査役 (非常勤) 岡安 雅浩</p> | <p>(富士通株式会社
テクノロジーソリューション部門
ビジネスマネジメント本部
経理部マネージャー)</p> |
|---|---|

なお、監査役 (非常勤) 勇元 靖浩氏は2019年6月20日付で退任いたしました。

以上

いいね! 0 シェアする

[ツイート](#)
 [BIブックマーク](#)
 [LINEで送る](#)

トラブル・メンテナンス情報

- [ニフクラ \(IaaS/PaaS\)](#)
- [ニフクラ mobile backend](#)
- [ニフクラ レンタルサーバー](#)

採用情報 Recruiting Information

[もっと詳しく ▶](#)

Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト

[もっと詳しく ▶](#)

FJCT / Tech blog

[もっと詳しく ▶](#)

[ページの先頭へ ↑](#)

[富士通ホームへ](#) ⇨



ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 51 シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2019年5月8日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、「ニフクラ Cloud Design Pattern」を公開
～クラウドシステムの設計ノウハウが詰まった37パターンの用例集～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、パブリッククラウドサービス「ニフクラ」にて、クラウドシステムの設計ノウハウをまとめた用例集「ニフクラ Cloud Design Pattern(クラウドデザインパターン)」を公開します。「ニフクラ Cloud Design Pattern」は、「ニフクラ」を用いてシステム設計する際に発生する典型的な問題や要求に対して、解決策・設計方法を分かりやすく分類し、ノウハウとして活用できるように整理した用例集です。複数のデザインパターンを組み合わせることで多様なシステム要件への対応が可能となります。

2010年のサービス提供開始以降、「ニフクラ」は7,000件以上の案件でご利用いただいています(2019年3月末時点)。Webサービスでの利用や社内システムのクラウド化など、その用途や要件はさまざまですが、クラウドはオンプレミスとは考え方が異なる部分もあり、システム構成を検討する際には注意が必要となります。

そこで当社は、「ニフクラ」の構成に関するお客様からのお問い合わせの中からパターン化できるものを抽出し、その解決策や設計方法を37のデザインパターンとして用例集にまとめました。例えば、「VPN接続パターン」でセキュリティを高めながら「プライベート負荷分散パターン(マルチロードバランサー)」や「複数階層ネットワーク構成パターン」で可用性を向上させるなど、複数のデザインパターンを組み合わせることで多様なシステム要件に対応可能です。現在「ニフクラ」をご利用いただいているお客様だけでなく、これから「ニフクラ」の利用を検討されるお客様にも参考にしていただけます。

当社は今後も、「ニフクラ」利用者からの意見を取り入れながら「ニフクラ Cloud Design Pattern」を充実させていきます。

「ニフクラ Cloud Design Pattern」概要

○名称 : ニフクラ Cloud Design Pattern(読み:ニフクラ クラウドデザインパターン)

○公開日 : 2019年5月8日(水)

○収録内容

(1) 収録カテゴリー : 10カテゴリー

基本/ネットワーク基本/ネットワーク応用/可用性向上/拡張性向上/PaaS利用
/動的コンテンツ処理/静的コンテンツ処理/バックアップ/運用保守

(2) 収録パターン : 37パターン

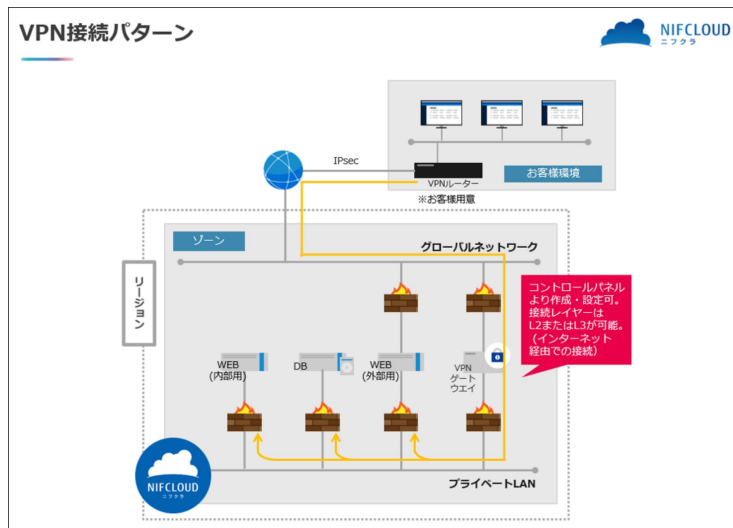
(3) 内容

- ・「解決したい課題/要求事項」と、それに対する「ニフクラでの解決パターン」
- ・「ニフクラでの解決パターン」を実現したニフクラ構成図(「デザインパターン」)
- ・「デザインパターン」の実装方法および解説
- ・「デザインパターン」実装時の利用料金例

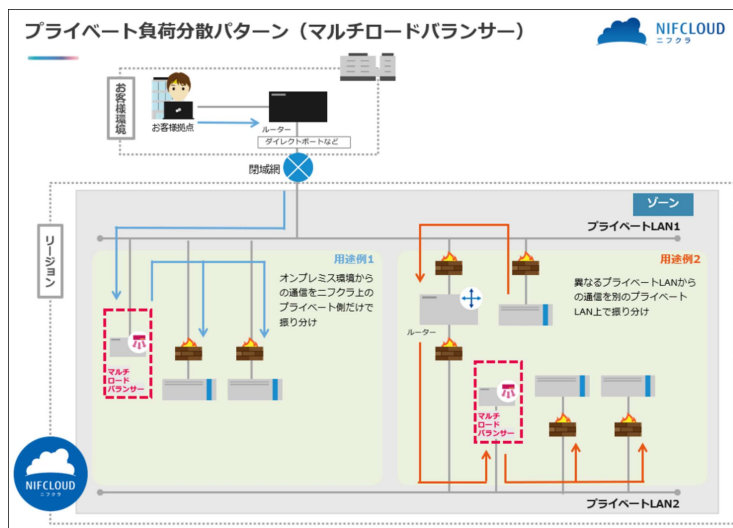
○利用料金 : 無料

○利用方法 : 以下のURLからお申込みいただき、eBookをダウンロードしてご利用ください。

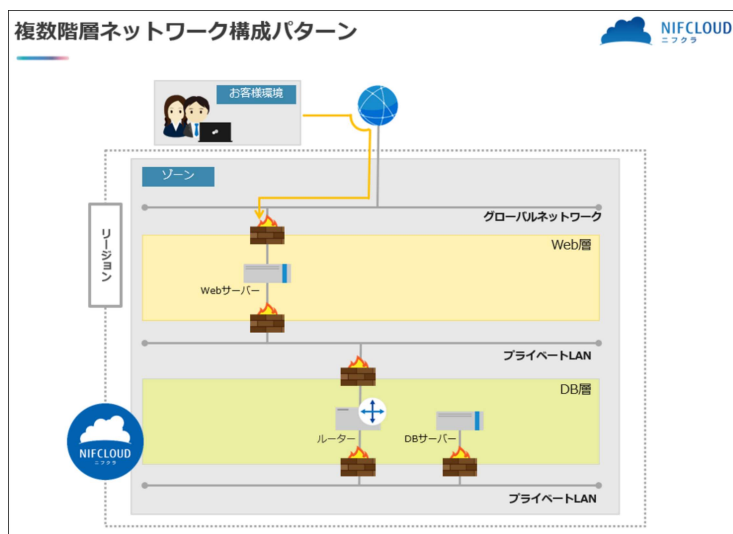
○URL : <https://lp.pfs.nifcloud.com/cdp.html>



<デザインパターン例:【ネットワーク基本】VPN接続パターン>



<デザインパターン例:【ネットワーク応用】プライベート負荷分散パターン(マルチロードバランサー)>



<デザインパターン例:【ネットワーク応用】複数階層ネットワーク構成パターン>

商標について

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」お問い合わせ窓口

Tel: 0120-22-1200 (通話料無料、平日9:00~17:45)

<https://pfs.nifcloud.com/>

いいね! 51 シェアする



[ページの先頭へ](#)



- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- > プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

いいね! 63 シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

PRESS RELEASE

2019年4月23日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

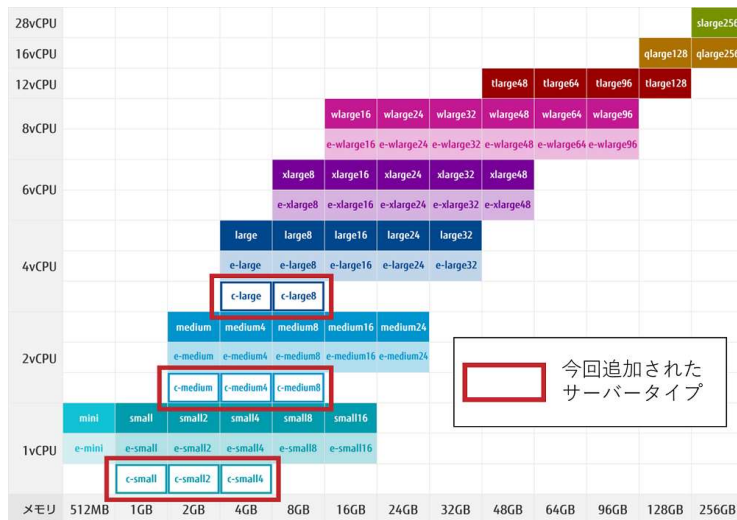
パブリッククラウドサービス「ニフクラ」にて新サーバータイプ「Type-c」を提供開始
～低価格帯のサーバーラインアップを拡充～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、パブリッククラウドサービス「ニフクラ」にて、コストパフォーマンスを重視したサーバータイプ「Type-c」を本日2019年4月23日(火)から提供開始します。

「ニフクラ」は、仮想化されたサーバーリソースを必要なときに必要な分だけオンデマンドで借りられる、国産のパブリック型クラウドコンピューティングサービスです。「常に最新のインフラ基盤を利用可能」というクラウドならではの長を生かしたサービスをお客様に提供するため、定期的な機能強化を実施しています。

今回新たに提供開始する「Type-c」は、ファイルサーバーや簡単なWebサイトといったシンプルな構成のシステムやテスト環境などを低コストで構築したいお客様向けのサーバータイプです。現行のハイパフォーマンスモデル「Type-h」、ベーシックモデルの「Type-e」に加え、コストパフォーマンスの高い「Type-c」が加わることで、お客様のシステム要件に合わせた最適なサーバーの組み合わせが可能となります。

「ニフクラ」は今後も引き続き、サービスのラインアップ拡充をはじめ、性能向上、品質強化、機能強化を進めていきます。



<「Type-c」を加えた全サーバータイプ>

新サーバータイプ「Type-c」について

- 推奨する用途・利用シーン : ファイルサーバーやシンプルなWebサイト
- 提供開始日 : 2019年4月23日(火)
- 提供対象リージョン/ゾーン

リージョン/ ゾーン	東日本							西日本			北米
	east-1				east-2	east-3	east-4	west-1			us-east-1
	east-11	east-12	east-13	east-14	east-21	east-31	east-41	west-11	west-12	west-13	us-east-11
Type-c	○	○	×	○	○	×	×	×	○	○	○



○利用料金

サーバー	vCPU数	メモリ	月額課金(税抜)	従量課金(税抜)	
				起動中	停止時
c-small	1vCPU	1GB	2,600円	5円/時	3円/時
c-small2		2GB	4,300円	8円/時	4円/時
c-small4		4GB	6,000円	11円/時	4円/時
c-medium	2vCPU	2GB	6,000円	11円/時	4円/時
c-medium4		4GB	8,000円	14円/時	4円/時
c-medium8		8GB	14,000円	25円/時	5円/時
c-large	4vCPU	4GB	14,000円	25円/時	5円/時
c-large8		8GB	22,000円	39円/時	6円/時

キャンペーンについて

「Type-c」の提供開始に合わせ、「ニフクラ」をお得にご利用いただけるキャンペーンを実施します。

- 名称 : 新サーバータイプ「Type-c」リリース記念キャンペーン
- 期間 : 2019年4月23日(火) ~ 2019年7月31日(水)
- 対象者 : キャンペーン期間中、「ニフクラ」を新規にお申込みいただいたお客様
- 内容 : 「ニフクラ」利用料金を、お申込月から最大3か月間、最大3万円まで値引きします。
※通常の新規申込特典と合わせて、「ニフクラ」を最大6万円分無料でお使いいただけます。
- 適用条件 : 「ニフクラ」のお申込月を含めて3か月以内に「Type-c」サーバーを作成すること。
- 申込方法 : 以下のキャンペーンページよりお申込みください。
<https://lp.pfs.nifcloud.com/type-c.html>
- 注記事項 : 一部値引対象外のサービスがあります。詳しくはキャンペーンページにてご確認ください。

関連リンク

・[「ニフクラ」サーバータイプ・仕様](#)

商標について

※記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」導入相談に関するお問い合わせ

Tel:0120-22-1200 (通話料無料、平日9:00~17:45)

<https://inquiry.nifty.com/webreq/pub/cloud/introsupport>

いいね! 63 シェアする



[ページの先頭へ](#)



ホーム

> ごあいさつ

> 会社概要

> サービス・ソリューション

▼ プレスリリース

> 2023年度

> 2022年度

> 2021年度

> 2020年度

> 2019年度

> 2018年度

> 2017年度

> トピックス

> 採用情報

> カスタマーサポート

いいね! 59 シェアする

ツイート

BIブックマーク

LINEで送る

お問い合わせ

● 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラ ブランドサイト



FJCT Tech blog



PRESS RELEASE

2019年4月10日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通クラウドテクノロジーズ、パブリッククラウド「ニフクラ」にて、不正侵入検知サービスおよびリモートアクセスVPNを提供開始 ～クラウドのセキュリティリスクに備える機能を拡充～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、パブリッククラウドサービス「ニフクラ」において、企業システムへの不正侵入を検知する「IDSサービス(注1)」と、クライアント環境から「ニフクラ」にVPN接続できる「リモートアクセスVPNゲートウェイ」の提供を、本日2019年4月10日(水)から開始します。

企業におけるクラウド利用の本格化とともに、パブリッククラウドに求められるセキュリティ要件が多様化しています。また、自宅や外出先でのリモートワークが浸透しつつあるなどエンジニアの働く環境も変化しており、開発やメンテナンスといった業務においてセキュリティと利便性の両立が求められています。

「IDSサービス」は、システムへの不正侵入をインターネット通信を監視することによって検知し、管理者に通報するサービスです。導入時のネットワーク設定変更が不要で、万が一誤検知した際でも自動での接続遮断は行わないため、提供継続性が求められるシステムの監視に適しています。

「リモートアクセスVPNゲートウェイ」は、クライアント側の設定のみで「ニフクラ」にVPN接続できるサービスです。本サービスを経由することで、自宅や外出先などオフィス以外の場所でも「ニフクラ」環境での開発やメンテナンスを安全に行うことができます。

今後も「ニフクラ」は国産のパブリッククラウドサービスとして、重要な情報を保持するシステムもクラウド上で安全かつ便利にご利用いただけるよう、セキュリティ機能を強化していきます。

IDSサービス

インターネット通信回線を通して流れるパケットを分析し、パターン照合により不正アクセスと思われるパケットを検出します。不正アクセスでよく用いられる手段をパターン化して記録しておき、実際に流れてくるパケットとパターンを比較することによって、正常な通信であるかどうかを判断します。ミラーリング型の監視となるため、クラウド型IDSのように通信情報を変換する必要がなく、導入に伴うネットワーク上の設定変更が不要です。また、独自の監視ルールを設定する個別カスタマイズも可能です。

なお、本サービスの運用は「ニフクラ」のパートナー企業であるセコムトラストシステムズ株式会社(注2)が行います。

- サービス名 : IDSサービス
- 提供開始日 : 2019年4月10日(水)
- 利用料金
 - ・基本料金
 - 基本利用料金(1IDあたり) : 150,000円/月(税抜)
 - 監視対象料金(1IPあたり) : 15,000円/月(税抜)
 - ・オプション料金
 - カスタムポリシー導入作業料金(作業1回あたり) : 580,000円/回(税抜)
 - カスタムポリシー利用料金(1IDあたり) : 75,000円/月(税抜)
- 申込方法 : 以下のURLからお申し込みください。
- サービスページURL : <https://pfs.nifcloud.com/service/ids.htm>
- 注意事項

- ・提供ゾーンはeast-11, east-12, east-13, east-14となります。
- ・システムメンテナンスのために、お客様へ事前通知の上サービス提供を一時的に停止することがあります。
- ・IDSサービスでは製品の特性上、トラフィックの増大による攻撃（例：DoS攻撃）を検知することはできません。
- ・IDSサービスは、ニフクラ品質保証制度（SLA）利用規約に基づく保証の対象外です。

リモートアクセスVPNゲートウェイ

お客様のクライアント環境にソフトウェアを導入するだけで、「ニフクラ」へのアクセス経路を秘匿化し、リモートアクセスを安全に保ちます。閉域網の敷設やお客様オフィス環境への機器設置が不要なため、導入負荷が低く、迅速かつ容易にセキュリティ対策が可能です。

- サービス名 : リモートアクセスVPNゲートウェイ
- 提供開始日 : 2019年4月10日（水） ※17時頃を予定
- 利用料金
 - ・月額プラン : 9,800円/月（税抜）
 - ・従量プラン : 18円/時（税抜）
- 利用方法 : 「ニフクラ」のコントロールパネルからご利用いただけます。
- サービスページURL : https://pfs.nifcloud.com/service/ra_vpngw.htm
- 注意事項
 - ・同時接続数は50クライアントまでとなります。
 - ・サーバー証明書を設定する場合は、SSL証明書が必須となります。
 - ・別途プライベートLANのご契約が必須となります。

注釈

注1 IDS：「Intrusion Detection System」の略で、「不正侵入検知システム」と訳される。システムやネットワークに対する外部からの不正なアクセスを検知するための仕組み。

注2 セコムトラストシステムズ株式会社： 本社 東京都渋谷区、代表取締役社長 林 慶司
セコムグループでBPO・ICT事業の中核を担い、情報セキュリティと大規模災害を核とするトータルなサービスを展開。

関連リンク

- ・[「ニフクラ」の機能・サービスを活用したセキュリティ対策](#)

商標について

※記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」お問い合わせ窓口

Tel: 0120-22-1200（通話料無料、平日9:00～17:45）

<https://pfs.nifcloud.com/inquiry/>

いいね！ 59 シェアする



[ページの先頭へ](#)



- ホーム
- > ごあいさつ
- > 会社概要
- > サービス・ソリューション
- > プレスリリース
 - > 2023年度
 - > 2022年度
 - > 2021年度
 - > 2020年度
 - > 2019年度
 - > 2018年度
 - > 2017年度
- > トピックス
- > 採用情報
- > カスタマーサポート

いいね! 86

シェアする



お問い合わせ

- 当社へのお問い合わせ

トラブル・メンテナンス情報

- ニフクラ (IaaS/PaaS)
- ニフクラ mobile backend
- ニフクラ レンタルサーバー

PRESS RELEASE

2019年4月2日

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

「ニフクラ」導入実績7,000件突破を記念し、Twitterキャンペーンを実施
～抽選で合計700名様に高性能キーボードやオリジナルノベルティをプレゼント～

富士通クラウドテクノロジーズ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:愛川 義政)は、パブリッククラウドサービス「ニフクラ」の導入実績が7,000件(注)を突破したことを記念し、抽選で合計700名様に高性能キーボードやオリジナルノベルティが当たるTwitterキャンペーンを実施します。

ニフクラは、VMwareのテクノロジーを基盤とした国産のパブリッククラウドサービスです。2010年1月に提供開始して以来、大規模オンラインゲームからEC、企業の基幹システムに至るまで、多様な利用要件に耐える高品質なICTインフラソリューションとして、情報通信、流通、製造、金融、公共といったさまざまな業種で利用を拡大し、このたび2019年3月末時点の導入実績が7,000件を突破しました。



<「ニフクラ」導入実績の推移>

7,000件突破を記念して、「ありがとう7,000件！ニフクラ公式Twitterフォロー&リツイートキャンペーン」を本日4月2日(火)から開始します。「もっと多くのエンジニアにニフクラを使って欲しい」「ニフクラでワクワクするような体験をして欲しい」という思いを込めて、エンジニアに人気の高性能キーボードなどを抽選で合計700名様にプレゼントします。

キャンペーン概要

キャンペーン名称 : ありがとう7,000件！ニフクラ公式Twitterフォロー&リツイートキャンペーン

内容 :

A賞: HHKB Professional BT ワイヤレスモデル/英語配列バージョン(7名様)

採用情報 Recruiting Information



Fujitsu Way

ニフクラブランドサイト



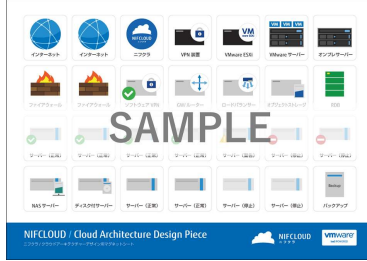
FJCT Tech blog





画像提供：株式会社PFU

B賞：「ニフクラ」オリジナルクラウドアイコンマグネット(693名様)



※当選された方には、Twitterのダイレクトメッセージにて賞品配送先登録フォームをお知らせします。

Twitterアカウント：ニフクラ公式Twitterアカウント <https://twitter.com/niftycloud>

応募期間：2019年4月2日(火)～2019年4月25日(木)

詳細ページURL：<https://jp.pfs.nifcloud.com/7000.html>

注釈

注 「ニフクラ」の契約ID数が2019年3月末時点で7,000件を突破。

関連リンク

・[「ニフクラ」導入企業一覧](#)

商標について

※「HHKB」は、株式会社PFUの日本における登録商標です。

※「Twitter」は、Twitter, Inc.の商標または登録商標です。

※VMwareは、VMware, Inc.の米国および各国での商標または登録商標です。

※記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお客様からのお問い合わせ

「ニフクラ」お問い合わせ窓口

Tel: 0120-22-1200 (通話料無料、平日9:00～17:45)

<https://pfs.nifcloud.com/inquiry/>

いいね! 86

シェアする



[ページの先頭へ](#)